

本資料は、当社の事業、業績等を説明する為の参考資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。  
本資料の権利は当社に帰属します。無断複製を行わないようお願い致します。

## 第5期(2003年3月期)決算説明会資料

2003年5月16日

株式会社ビーマップ

  
HERCULES  
ヘラクレス上場会社: 4316

# 創業経緯と事業目的



## ビーマップの事業ドメインは

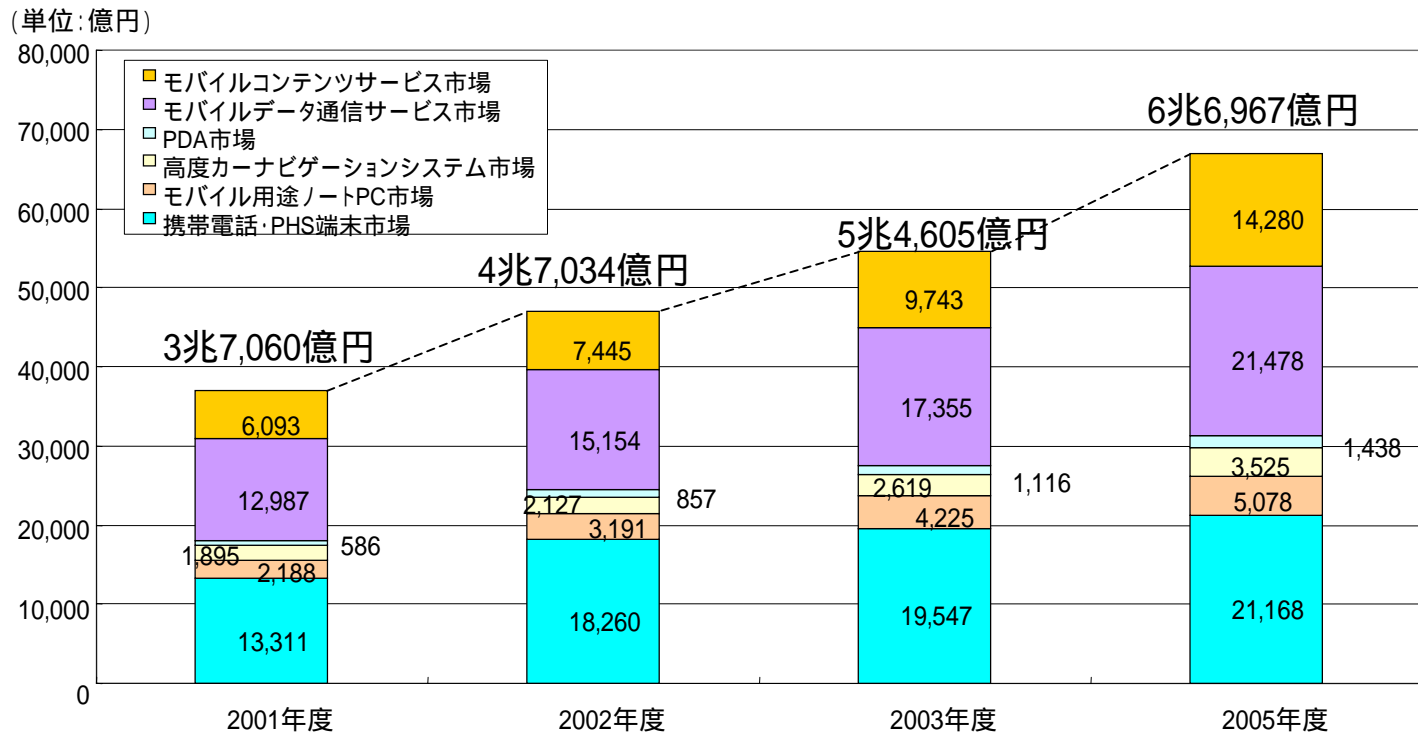
多種多様なモバイル端末へのコンテンツサプライを可能にする  
ソフトとサービスの提供

*Best Mobile Application Producer*



## モバイル市場の成長と、ビーマップのビジネス機会

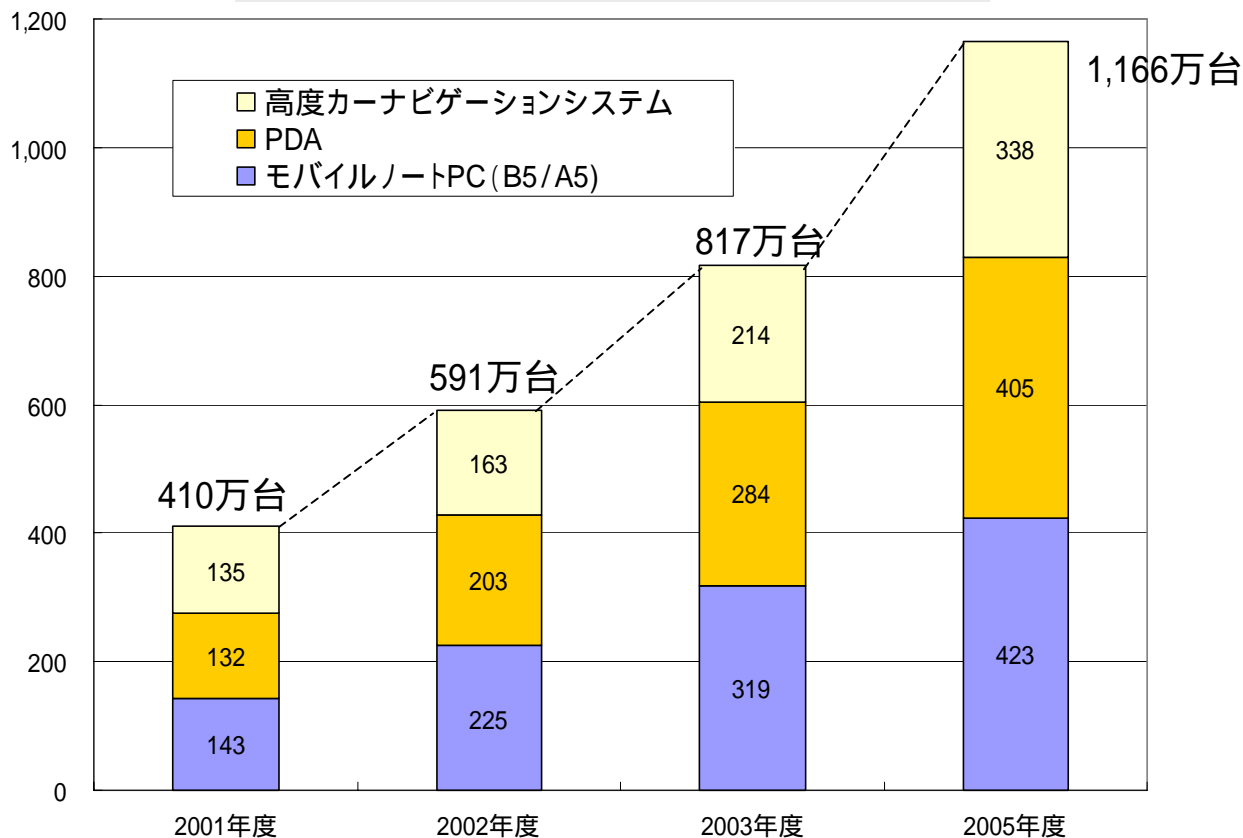
### モバイル情報機器・サービス市場規模予測



## モバイル端末ユーザーが、ビーマップの潜在顧客

(単位:万台)

携帯端末機器出荷台数予測



## ビジネス環境の展望

- 短距離通信技術の統合により新しい顧客ニーズ・サービスとビジネス機会が生まれる。
- とりわけ今後は業務用パッケージのニーズ増加が見込まれる。

### 通信・ネットワーク環境の進化

インフラ・プロトコル

通信網のIP化  
(VoIP等)

通信コスト

通信端末

マルチ通信環境による  
ハイブリッド化  
(PDC、CDMA、赤外、  
無線LAN、Bluetooth)

一部無線通信の  
固定料金化  
(PHS等)

短距離無線通信技術  
による新サービス  
(赤外利用の決済、電子財布など)

用途・ニーズ

モバイルを利用した  
業務用パッケージ  
のニーズ増加

### 既存の通信・ネットワーク環境

LAN

インターネット

業務系システム

既存無線端末

その他...

システム統合/  
インターフェース

## ビーマップのターゲット・事業機会

### 事業ドメイン

多種多様なモバイル端末へのコンテンツサプライを可能にする  
ソフトとサービスの提供

### ターゲット



ノートパソコン、PDA(携帯端末)、携帯電話、PHS、移動者に係わるコンテンツ・ソフトウェア

### 事業機会

急拡大を続けるモバイルマーケットでのソフトウェア・新サービス提供

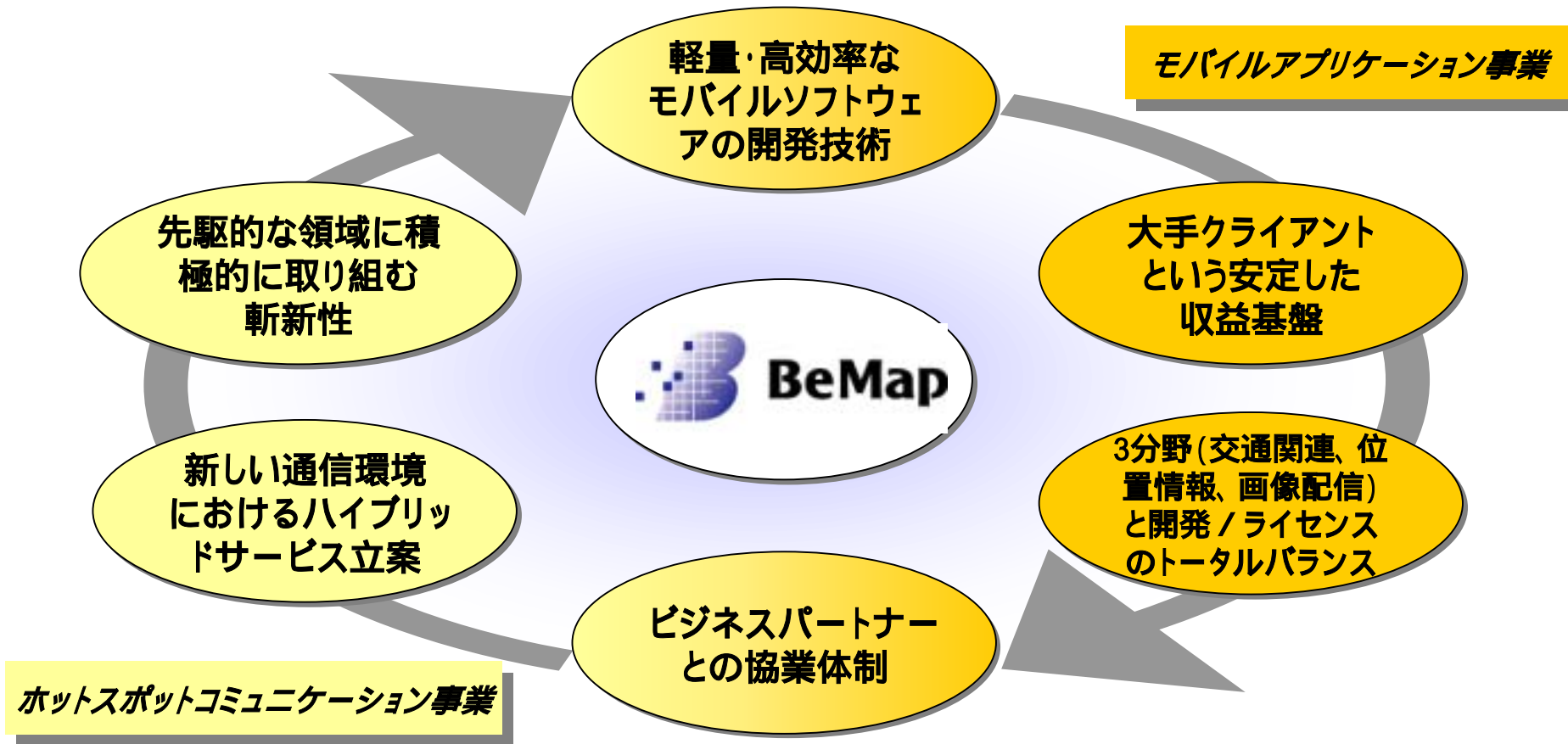
**現在の主軸**  
**モバイルアプリケーション事業**  
・ソフトウェア企画開発・運用  
・アプリケーションライセンス提供

**無線LANの市場機会を開拓**  
**ホットスポットコミュニケーション事業**  
・無線LANインフラ・業務アプリ企画開発  
・モバイルコンテンツ配信課金



# 当社の強み / ビジネススパイラル

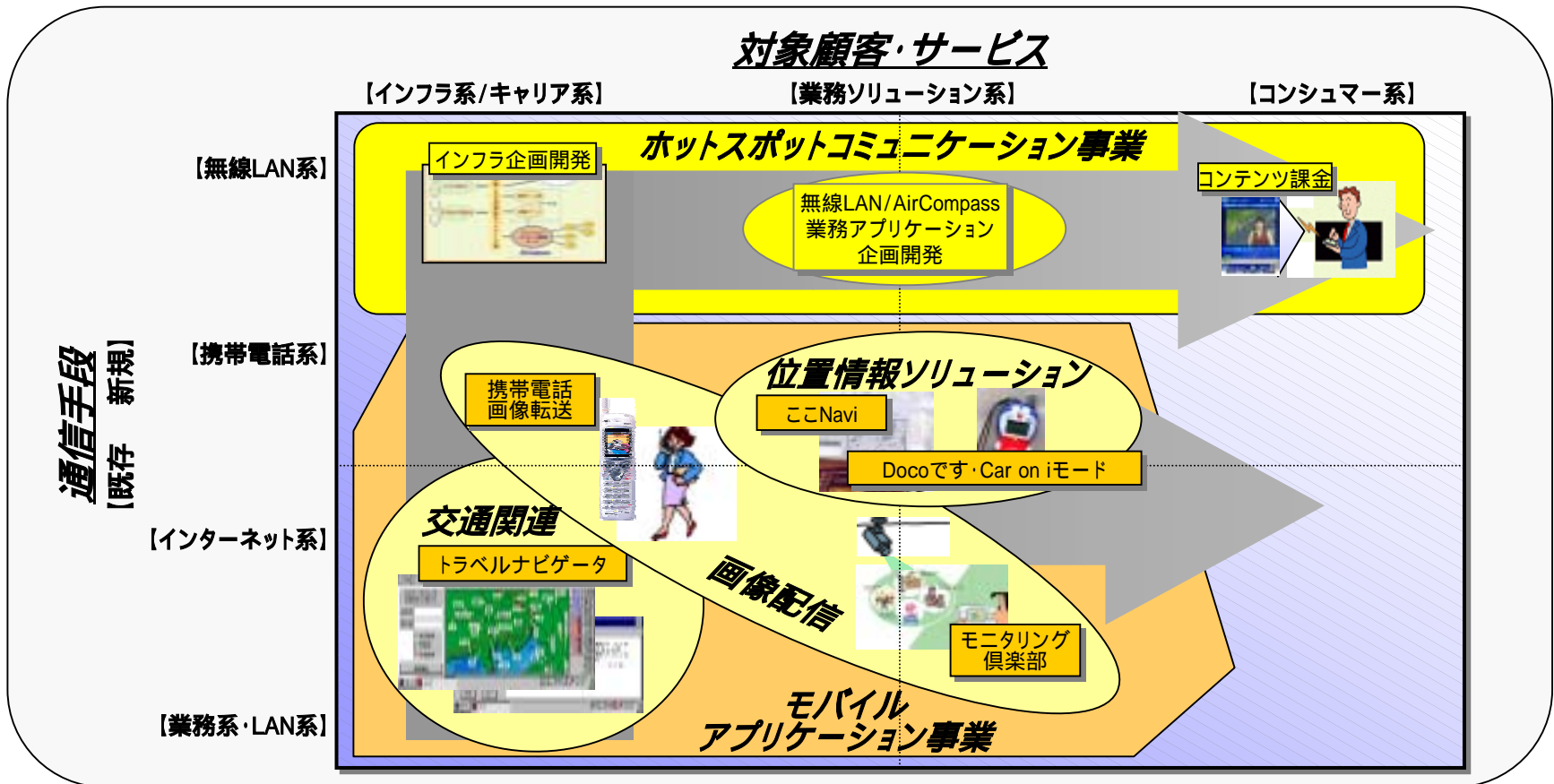
■6つの強みが、2つの事業に相乗効果を発生し、ビジネス機会を拡大。





## 当社のビジネス展開

- 通信手段の進化に併せ、既存ビジネスで培った技術・ノウハウを無線LAN分野で展開
- インフラ系/キャリア系で蓄積した技術・顧客基盤を業務ソリューション系サービスに展開中



## ビーマップの主要クライアント

- 各事業分野で大手企業をクライアントとして獲得、安定した顧客基盤およびビジネスパートナーとしての良好な関係を構築。

